

実施の目的

本プログラムは、全ての学生がデータサイエンスやAIの基礎的な知識や技術を身につけることにより、Society5.0の社会でそれらを活用する能力や問題解決能力を育成することを目的としています。また、それらの知識や技能を自己の専門分野で活用し、様々な学びや今後の学習や研究の可能性を広げるとともに、データサイエンスの基礎的なスキルを持つ有為な人材を社会に輩出することを目指します。

関連科目

A,Bはコア科目

医学部	A データサイエンス基礎, B データサイエンス実践 I
スポーツ健康科学部	A ₁ B 情報処理演習, A ₂ データサイエンスのための数学
医療看護学部	AB ₁ 情報科学, B ₂ 統計学
保健看護学部	A データサイエンス導入, B データサイエンス実践
国際教養学部	AB ₁ ICT リテラシー, B ₂ わかりやすい統計
保健医療学部	A 情報科学, B 統計学
医療科学部	A ₁ 情報科学基礎演習, A ₂ 情報科学概論, B 臨床統計学演習, A ₁ 情報科学基礎演習, A ₂ 医用情報処理工学, B 臨床統計学,
健康データサイエンス学部	AB データサイエンス概論
薬学部	AB データサイエンス基礎 (2025年度より)

修了要件

数理・データサイエンス・AI教育プログラムは、データサイエンス基礎(A)とデータサイエンス実践(B)の2つの要素のコア科目で構成されています。各学部ともに基本的には1~3科目で構成されるコア科目(ほとんどが必修科目)を修了することで、数理・データサイエンス・AI教育プログラムを修了したことを認めます。修了者には、デジタル修了証(オープンバッジ)を発行します。

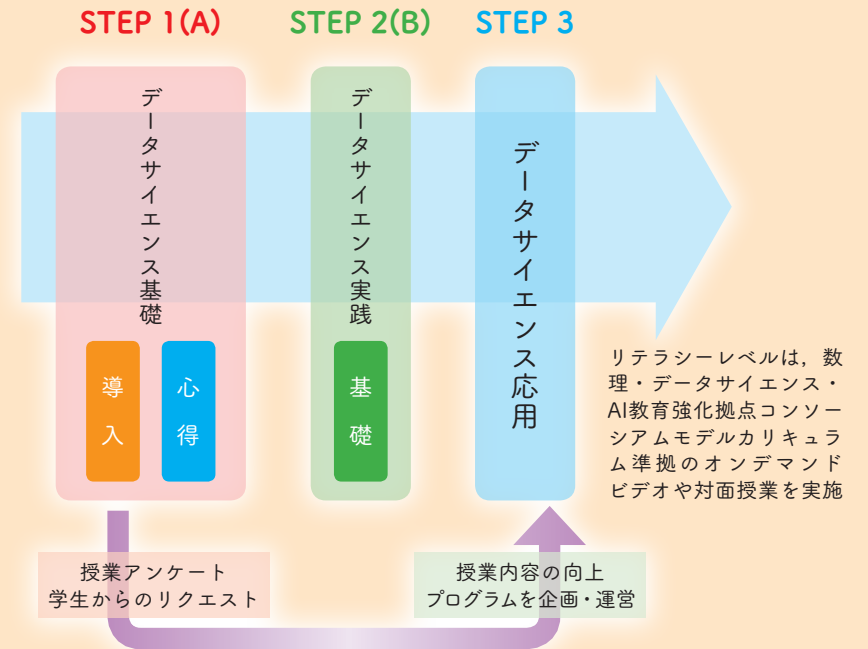
専門への応用

数理・データサイエンス・AI教育プログラムを基礎として、専門科目や研究での応用を円滑に行うために、必要となる「データサイエンス応用」に対応する科目を2024年度から各学部で検討しています。

関連企画

2024年度より、外部企業等と協力し、データサイエンス教育プログラム関連イベントとして、講演会、コンテスト等の企画を検討しています。

実施体制



実施組織：数理・データ科学教育研究センター

数理科学教育管理委員会

- ・ 関連科目の履修率向上のためのガイダンス
- ・ 関連科目の実施体制の見直し
- ・ 関連科目シラバスの点検
- ・ 新設関連科目に関する検討
- ・ データサイエンス関連イベントの企画
- ・ 関連企業、外部人材との調整

数理科学教育点検評価委員会

- ・ 関連科目の履修率・出席率・単位修得率の確認
- ・ 関連科目の授業評価アンケートの点検・評価
- ・ 関連科目の授業担当者アンケートの点検・評価
- ・ 企業、関係者との意見交換
- ・ 外部評価委員会との連携